



あああつ・・・台風が・・・

今年の秋は台風には悩まされます。今回の27号は幸い、長崎県には近づいて来ませんでしたが、その影響で風雨になり、海は荒れました。

本日、10月25日(金)は、本来なら、佐世保市小学校体育大会Bブロック大会が実施される日で、神浦小学校と宇久小学校の6年生が参加する予定だったのですが、このような天候により、30日(水)に延期となりました。

延期日は、高速船がドック入りのため、フェリーでの移動になります。当日では間に合わないため、前日の午後から移動し、佐世保青少年の天地に一泊して参加する事になりました。

予定されていた活動が変更になると、その活動だけでは済まず、それに伴って、他の多くの事柄も変更を余儀なくされます。そういった変更や変化が、子ども達の安全や学習の障害となってしまうのは困ります。ですから出来れば、何事も予定通りに済ませたいものですが、運動会の時と同様に、天候は気まぐれで、自然は私たち人間の都合のいいようにはなりません。悩ましいばかりです。(ぐちですみません。)

神小 漢字大会 漢字学習がんばっています

朝、1校時の学習が始まる前の活動には、全校朝会、児童集会や音楽朝会、体力や運動能力を鍛えるための一輪車乗りやシャトルラン、そして頭を鍛えるために算数の計算や漢字の練習に取り組む計算タイムや漢字タイムがあります。

計算については毎月1回、漢字については月2回、その定着度を確かめるために、神小計算大会と神小漢字大会を実施しています。

昨日、24日(木)はその『神小漢字大会』の実施日でした。結果には、漢字タイムや家庭での漢字の学習の成果が表れます。子ども達はいつも大変よい成績で、100点も何人もいます。毎回、90点以上を合格点としていて、今回も平均点は98.3点でした。みんな、よくがんばっていますね。

『漢字』の学習は、基本的にはコツコツと練習する努力を積み重ねることが大切。その上で、読書等によって多くの文章の中で漢字に触れたり、文章を書く時に習った漢字をできるだけ使って書くことを心がけることも必要です。このような学習を積み重ねる事で、着実に覚える事ができ、使えるようになります。けれど、工夫して学習しないと地味であきやすい学習になりがちでもあります。

下記の『詩』は漢字をテーマにしたものです。漢字のつくりを「へん」と「つくり」のたし算などで表したりして、漢字を覚えることの楽しさが表現されているように思います。たくさん書いて覚えることが多いのですが、楽しく覚えるコツが表現されているのではないのでしょうか。

日本語は、漢字とかな文字(ひらがな・カタカナ)で両方を使って表します。意味を伴う言葉は漢字で書かれる事が多いです。豊かな表現のためにも漢字を身に付け、使えるようになる事は欠かせません。

小学校で学習する漢字は1006文字あります。漢字の成り立ちなどに興味を持ち、自分なりの工夫をして「漢字の勉強は楽しいなあ。漢字は面白いなあ」・・・そう感じながら学習してほしいですね。



字 に な り ま し た	ふ た を し た ら	子 ど も に	出 て い き ま し た	か さ な つ て	山 と 山 が	男 に な り ま し た	力 を い れ た ら	田 ん ぼ で	草 に な つ て し ま い ま し た	早 く 早 く と い っ た の で	花 が	休 ん で い ま す	木 に よ り か か つ て	人 が	森 に な り ま し た	木 が ふ え て	林 が あ り ま し た	かん 字 の う た
---------------------------------	----------------------------	------------------	---------------------------------	-----------------------	------------------	---------------------------------	----------------------------	------------------	---	--	--------	----------------------------	--------------------------------------	--------	---------------------------------	-----------------------	---------------------------------	------------------------



川崎 洋